

(別紙様式)

大阪市水道局設計・施工技術連絡会議 会議録

工事名称	堀江幹線（その2）991mm配水管撤去工事（淀川河底横断部）		
会議名称	第1回 大阪市水道局設計・施工技術連絡会議		
開催日時	令和5年3月6日（月） 16:00～17:00		
開催場所	大阪市水道局東部水道センター		
出席者	発注者	設計コンサルタント等	受注者
	水道局 工務部工務課 東部水道センター	株式会社森エンジニアリング	ヤマト工業株式会社
議題・議事の内容			
議題 「大阪市設計・施工技術連絡会議試行要領」第4条第1項の（1）『設計条件及び設計内容について、当該現場の特殊性等から説明・確認を行う必要がある場合』に該当する下記事案について、本連絡会議を開催し、施工に先立ち明らかとなった課題の共有と、その対応策を議論する。			
議事 ○ 水道管撤去範囲の一部変更について ・ 本工事は、淀川河底横断部に埋設されている水道管の撤去を行うものである。 ・ 工事着工後、施工区間の一部で当初設計にて想定していなかった古い水制工（木杭類及び基礎）が出現した。 ・ これらの現場条件の発生により、当初予定していた重機（大型クレーンなど）をのせた台船の配置が難しい区間が発生し、当該区間の施工が困難な状況となった。 ・ 代替策として、水制工の撤去や浅い水深部の浚渫を検討したものの、いずれの施工に当たっても着手前に河川環境に与える影響を調査する必要があると、これには相当の時間を要することが判明した。 ・ よって、本工事における水道管の撤去については、撤去範囲を変更（縮小）することが妥当であると判断できる。 ・ なお、当該変更は施工段階の現場条件や施工協議で発生したものであり、当初は予見することができなかった事由によるやむを得ない設計変更である。			
以上			